

2018年度 下期

2020年 2月 20日

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	朗読サロン ポプラ	
代表者名	竹井 真理子	
連絡先	TEL : 080-5000-4596 FAX : 022-377-1731	E-mail mariko50002000@yahoo.co.jp

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	シニアのための朗読サロン
事業の目的	<p>口がうまく回らない、言葉が出て来ない、話す相手がいないなど、高齢者がコミュニケーション不足となり、認知症や病気を発症する割合は高いと考えられる。</p> <p>これらの解決策の一つとして、『朗読』を用いたサロン活動を行い、認知症予防、健康増進を進めて健康寿命を伸ばす取り組みを行った。</p> <p>また、高齢者の孤立、孤独感をいやすため、一体感を持てる楽しい活動に努めた。</p>
事業の具体的内容	<p>1グループ9～13名で2グループ、8か月合計16回にわたりサロン活動を行った。</p> <p>高齢者の経験に相応しい教材を用い、読むことで滑らかな口の動き、感情の揺さぶり、脳の活性化を目指した。</p> <p>体操から始め、体のこわばりをほぐし、同時に緊張をほぐすなど、声をだしやすい環境に気を配った。</p> <p>次に、「今日の話題」として、『好きな食べ物』『朝の習慣』など話しやすいテーマで順に話していただいた。</p> <p>教材は『島崎藤村』『奥の細道』『石垣りん』など、学生時代に1度はふれたことがあり、難しくない詩や文芸作品の一節などを取り上げて『朗読』をした。講師の先生には、教材を面白く解説してもらった。</p>

<p>活動の開始から完了までの流れ</p>	<p>4月から、12月まで、8月をお休みにしたため8回のサロンだった。</p> <p>1人の退会者があったが、3人の入会があり、22名の参加者だった。</p> <p>体操・呼吸法・発声など毎回、声を出しやすい体作りを取り入れた。</p> <p>いきなり教材に入らず、「今日の話題」を参加者一人一人におしゃべりしてもらい、和やかな雰囲気、話しやすい人間関係作りに努めた。これは考えて話す、脳の活性化にもなった。</p> <p>教材は読みやすい大きな文字、振り仮名、難しい言葉には注釈をつけるなど工夫をした。</p> <p>まず講師が読み、全員で読む、一人一人少しずつ区切って読む、など段階を追って進めた。最後は一人で自分の好きな詩や文章を選んで朗読する『朗読会』を開くまでになり最終回を締めくくった。</p> <p>なお6月の回は、会場をお茶席「緑水庵」にして、西公園芭蕉句碑、晚翠草堂など見学した。</p>
<p>活動の成果と教訓</p>	<p>文学や朗読に興味を持って参加している方もあったが、まったく興味がない方も健康のために参加して下さっていた。「楽しかった」「また来月楽しみです」などの言葉が聞かれた。</p> <p>22名中皆勤賞4名だったが、ほとんどの方が1回のみ欠席という良い出席率だった。</p> <p>意欲的な言葉や行動がみられ、介護付き高齢者施設「こぷなごみの杜」へ紙芝居のボランティアに行く、ボランティアグループが2つ（参加8名）できたほどである。</p> <p>努力をしても年ごとに衰える体力気力のなかで、今後も無理ない範囲で長く続けるには工夫が必要と思われた。</p>
<p>今後の展望など</p>	<p>この活動が高齢者に必要な活動と思われるので、来年度からはサロングループが1つ増え3か所となる予定である。</p> <p>また、今後は助成金が見込めず、講師謝金が支払われないなかで、より一層のボランティア精神が必要となる。今以上にグループを増やすにはスタッフの養成も必要で、支援態勢が望まれている。</p>

## 2、助成金使途報告書

### ■ 収入の部

確保した資金内容	金額 (円)	備考
福祉活動助成金	120,000円	
合計	120,000円	

■ 支出の部

費目	内容	予算額 (円)	実支出額
会場費	720円×2時間×2か所×6か月 他	23,040	27,360
冷暖房費		1,800	1,500
講師謝金	5000円×2か所×8か月	80,000	80,000
資料印刷代	プリンターインク代 紙代	8,000	9,385
郵送費	切手、はがき代	7,160	5,660
合計		120,000	123,905

\*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

3、送付必要書類

- ① 福祉活動助成金 助成活動報告書  
プリントアウトしたものを1部郵送、データもメールでお送りください。
- ② 領収書のコピー (郵送)
- ③ 成果物 (活動の様子がわかる写真、または事業で作成したものを郵送)  
\*写真は郵送とメールで送ってください。

# シニアのための朗読サロン

朗読サロン ポプラ

サロンの初めは体操から、声をだしやすく、上半身の力をぬく体操です



講師の先生から、文学を楽しく解説していただきます



6月のサロンはいつもの会議室から飛び出して、お茶室「緑水庵」でのサロンとなりました。



晩翠草堂や、西公園の芭蕉句碑も見学しました。  
みなさん70歳代、80歳代ですが、お若いですね。

